

リオン式 ★  ゾーントレード

マシンガン ハントFX

Machinegun Hunt FX

オフィシャルガイドブック



～分析編1～
シンプルチャートで
戦略を立てる

Hunt シンプルチャートで戦略を立てる

1 シンプルチャートの概要

「シンプルチャート」を活用していきます。

シンプルチャートにする意味

- ・「RionChart」の各 SMA の描画を削除したものが「シンプルチャート」です。
- ・「シンプルチャート」は、「サポレジライン」や「トレンドライン」を見つけやすいので、環境認識がやりやすくなります。

シンプルチャートにする方法



手順

- ① チャート上で右クリックして「表示中のインジゲーター」を選択。
- ② ウィンドウ内「Moving Average」を選び右の「削除」を選択。
- ③ 同じ手順で全ての「Moving Average」を削除。「閉じる」で完了。

補足

定形チャートにも保存

作ったチャートは「定形チャート」で保存すると、すぐに呼び出せて便利。チャート上で右クリックして「定形チャート→定形として保存」を選択。「RionChart シンプル」等、覚えやすい名前をつけて保存すれば完了です。

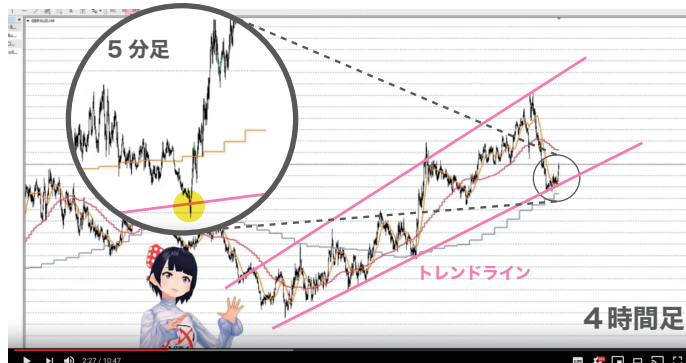
「サポレジライン」を見つける事例



シンプルチャートを1時間足で遠目に全体が見えるよう小さく表示。何度も反発している箇所が分かりやすくなり、赤色エリアの付近に、「サポートレジスタンスライン」が発見できる。

※ なるべく遠目にしての全体確認は「1日1回は見る」を習慣に！

「トレンドライン」を見つける事例



ピンク線内の範囲で動いているように見えトレンドラインが引ける。5分足だけ見ても黄色丸からの、大きな上昇理由が分かりにくい。だけど、4時間足のトレンドラインを把握できていると…「キリ番との合致で、伸びるかも」のように警戒ができる。

2 シンプルチャートで環境認識&トレード例

週末に「シンプルチャート」を使って環境認識を行い、現在までのレートの状況や「ボックス」や「ゾーンの位置」を検証。週明けは、これらを活用してトレードします。

シンプルチャートでゾーンを決める



① サポレジラインを把握する

シンプルチャートで1時間足を表示。すると**赤破線**がサポレジラインになっていそう…と予測。週明けはこの止まっている線から開始。

② 上値抵抗線を把握

上限が上値抵抗線になっているように見える。「今回も上限で反応するかもしれない…」と仮説を立てる。

③ ゾーンをイメージする

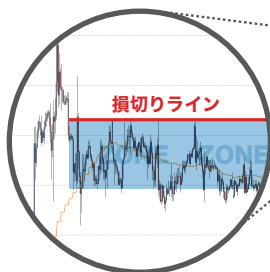
反応する線をぴったり当てるのは不可能なので幅のある**ゾーン**として考える。**A**でもんでいるので、**B**でも「もむのでは？」と考えた。

ゾーンを活用してトレードする

④ 損切りラインを決める

1時間足で見た時に分かる、**C**地点付近の「ヒゲ高値」に**赤色水平線**を引き「損切りライン」にする。

※ 損切りのやり方は、ページ下の「補足」を参考。



⑤ 5分足を使ってトレードする

ゾーンと損切りラインを表示した状態で5分足チャートに切り替えてトレード。

5分足に切り替えて…
TRADE START!



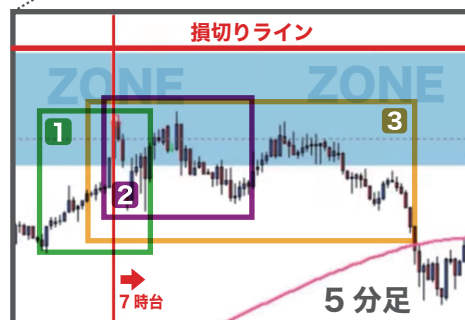
1 週明け開始位置。小さな窓開けからスタート。この位置から入らずに…窓を埋めてからエントリーを検討する。



2 黄色のヒゲからは前回高値とダブルトップ。よってショートエントリーした所。75SMA下割れ後、前回安値の切り上げた所で利確。



3 3回目ヒゲでショート。5分足で引いた**青色のサポライン** 抜けでさらに追撃。(その後、1時間ミドルで利確)



ゾーンを超えずトリプルトップ! だから自信を持って保有できました♪

ゾーンの使う時の注意点
 ※ 週末の分析結果 (作成ゾーン) に固執しすぎない。
 ※ 自分の思惑と違ったら「深く切る」が大事。

補足

損切りのやり方 2 パターン



2 のエントリーを参考に**赤色水平線**が損切りライン。動画ではここで損切りする時のやり方「2パターン」を紹介しています。



パターン1

「リオン式」損切り
 はっきりレジスタンスラインを抜け、その線でN字でバウンドしたのを確認して損切り。



パターン2

「ゾーンハンター」を使って損切り
 黄色の幅の枠内で上限と下限を設定。ゾーンハンターで自動的に損切りラインが決まる。